

SLと笑顔に会える富士連区



富士連区地域づくり協議会だより
令和元年 10月1日 第22号

富士連区地域づくり協議会(富士公民館内 TEL.24-5125)
ホームページ 富士連区地域づくり協議会 [検索](#)



『小学校合唱祭』たのしめば 声の力は むげんだい

8月2日、一宮市民会館大ホールにて、令和元年度第19回小学校合唱祭が開催されました。その中で、富士小学校5年生の児童たちが、特に素晴らしい歌声を披露してくれました。

合唱はお互いの発声をしっかり聴きながら歌わないといけません。練習を通じて協調性を学んでもらえたのではないのでしょうか。また緊張の中、大勢のお客さんの前で歌いきったことで自信に繋がったと思います。

残念ながら受賞は逃がしましたが、富士小の児童は本当に頑張りました。

凄いぞ富士っ子!!



認知症理解学習会



8月20日(火) 午前10時より、富士児童館で「おじいちゃんは釣り名人」という紙芝居を使って、認知症理解学習会が開かれました。

認知症になってしまったおじいちゃんと、孫の健ちゃんの間取り方を通して、認知症がどんな病気か知ってもらい、理解を深めてもらう取り組みです。主催は「地域包括支援センターちあき」の方々に、今回の富士児童館での子供向け学習会が第1回目となります。

当日は50名ほどの子供達がとても真剣に紙芝居を見てくれました。また後半のカルタ大会では、認知症の方との間取り方を楽しみながら勉強できたのではないかと思います。「地域包括支援センターちあき」は、一宮市から委託を受けた公的な相談窓口です。介護サービスや福祉・医療など日頃から様々な高齢者支援を行っておられるので、これから介護に関わるであろう若い世代の方にもぜひ知っていただきたい取り組みだと思いました。





豊島二冠、 富士公民館に来館



8月11日(日) 一宮市出身の、将棋の名人、王位 豊島将之九段と、女流棋士で富士公民館将棋クラブ出身の中澤沙耶さんと脇田菜々子さんの3名が来館。クラブ員との3人対局が行われました。途中、参加したクラブ員からの質問コーナーや記念撮影などもあり、楽しいひと時となりました。



大赤見城と富士社

あたりは、昔の大赤見城下にあたり、村落には「市」が立ち、屋敷やお寺、お宮が点在して相当な賑わいを見せていたようです。赤見の字名に東屋敷とか市場屋敷・中屋敷という地名が残っているのは、その名残なのでしょう。しかし、この地は1584年(天正12年)、小牧・長久手の戦いの際に、徳川家康軍と豊臣秀吉軍が対峙する所となり、秀吉の大軍によって大赤見城と一宮城の間で、富士社を含め、大赤見城のまん前にあった村やお宮やお寺が、残らず焼き払われてしまったということです。

(*この時の大赤見城は、清洲/小牧の織田信雄・徳川家康方の砦となっていました)
 焼け跡には、戦闘で秀吉に滅ぼされた、たくさんの兵の人骨が埋められ、富士社も再建されること無く草地となり、長い間放置されたままになっていました。近年まで石灯籠だけが残されていたということです。

富士社の方は、江戸時代の1738年になって別の場所(現在の大赤見下地下)に建てられましたが、元の富士社の跡地には、ゆかりの地名だけは残され今日に至ったものと思われます。(前号の富士小学校名前のルーツ参照)

燃やされて焼け残った石灯籠は、大正3年の耕地整理の際に移され、現在の赤見・朝日公民館前にある古い石灯籠です。耕地整理までは富士小学校体育館東北の少し離れた土地にあったそうです。

参考文献 *富士ウォーク、富士小学校の名前のルーツをたどって(平成24年富士連区ふれあい歩こう会資料)
 *浅井哲夫著 大赤見城について(昭和59年)



広報部会 部会員大募集中 !!

富士連区地域づくり協議会では、年4回「地域づくり協議会だより」を広報部会にて発行しております。この度、連区の皆様にて、携わってみたい方を募っております。 連絡先 090-8868-6838 野々部 勉

富士連区 令和元年度 10・11・12月 行事・イベント予定表		
10月10日(木) 防犯・交通安全総決起大会	11月16日(土) 富士小学校 学習発表会	12月20日(金) 児童館 クリスマス会
10月27日(日) 富士連区防災訓練	11月20日(水) ふれあいカフェサロン	
	11月24日(日) SLふれあいイベント	
	11月30日(土) チャレンジ大会	